

一 般 競 争 入 札 公 告

物品の一般競争入札について、次のとおり公告する。

令和8年7月16日

公益財団法人環境科学技術研究所
総務部長 角田 英之



1. 競争に付する事項

- 1) 件 名：生態系研究棟 液体試料用全自動高感度炭素窒素測定装置更新
- 2) 仕 様 等：仕様書のとおり

2. 入札方法

- 1) 入札当日参加者名簿に会社名、出席者名（代理可）を必ず記入すること。
- 2) 入札書は原則として封書にて提出すること。
- 3) 入札する額は、購入価格の総額とする。
- 4) 落札決定に当っては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額とする）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- 5) 入札は当研究所の予定価格に達するまで3回を限度として行う。1回目提出する書類は入札書及び見積書とし、以降2、3回目については入札書のみとする。
- 6) 2回目の入札に付し落札者がいない場合において、1者を除いて他の入札者がすべて辞退した場合又は1者を除いて他に有効な入札を行った者がいない場合は、以後の入札は行わずに、その1者との随意契約により契約を締結する。
- 7) 3回目の入札に付し落札者がいない場合は、最低入札価格提示者と随意契約により契約を締結する。
- 8) 第1回目のみの入札書を郵送（書留扱いに限る）により提出することができる。この場合は令和8年8月24日（月）17時までに総務部総務課契約係に到着することを要し、封皮には「令和8年8月25日（火）執行 生態系研究棟 液体試料用全自動高感度炭素窒素測定装置更新入札書」と明記すること。（入札書及び見積書に記載する日付は開札日とすること。また、封筒には質問書の原本も同封すること。）

3. 入札に参加する者に必要な資格

- 1) 入札に参加を希望する者は、以下のいずれかの参加資格を有することを証明する書類を令和8年8月20日（木）17時までに提出すること。なお、当該参加資格を申請中の場合は、申請中であることを証明する書類を提出することとし、入札の日時までに参加資格を有することを証明する書類を提出すること。
 - (1) 当研究所の競争参加資格「物品の購入」の認定を受けた者。
 - (2) 国の競争参加資格「全省庁統一資格」において前号に相当する競争参加資格の認定を受けた者。
 - (3) 自治体の行政機関において前号に相当する競争参加資格の認定を受けた者。
- 2) 入札に参加を希望する者は、本入札の公告日から開札の時までの間に、国又は自治体の行政機関において指名停止の措置を受けていないこと。

4. 交付期間

交付の日から令和8年8月17日（月）17時まで

5. 入札・開札の日時及び場所

令和8年8月25日（火）11時00分

公益財団法人環境科学技術研究所 本館 1F セミナー室

上記日時に遅れたときは、入札に参加することができない。

6. 契約条項及び仕様書を示す場所

〒039-3212

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字家ノ前1番7

公益財団法人環境科学技術研究所

総務部総務課契約係 金澤 佳織

（物品契約条項及び仕様書等を配付します）

7. その他

別紙のとおり

補 足 説 明 事 項

- 1) 契約書作成の要否
不要
- 2) 入札の無効
 - (1) 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
 - (2) その他入札条件に違反した入札
- 3) 契約手続きについて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨
- 4) 入札者に求められた義務
入札者が作成した書類等は当研究所において審査し、採用し得ると判断した場合の入札書のみを入札の対象とする。また、提出した資料について説明を求められた時は、これに応じなければならない。
- 5) 落札者の決定方法
本仕様書を満足できると判断した場合の入札書のうち、予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、くじ引きによる抽選により落札者を決定する。
入札は、契約の申込として取り扱う。
- 6) 入札保証金及び契約保証金
免除する
- 7) 支払条件
検査払い
- 8) 必要書類
入札には以下の書類を持参すること。
 - (1) 入札書：3枚
 - (2) 見積書：公益財団法人環境科学技術研究所 角田 英之 宛
(入札書に記載する金額の内訳を記載すること。)
 - (3) 見積書用紙：複数枚
(「(2) 見積書」の中で、値引き額及び値引き後合計額が記載されていないもの。
随意契約時に金額を記入のうえ提出すること。)
 - (4) 質問書：原本
 - (5) 委任状、その他これに準ずる書類：代理人(随意契約に関する権限も有すること)
をもって入札する場合に提出すること。
- 9) 現場説明
無し
- 10) 質問書
 - (1) 提出期限：令和8年8月20日(木)：12時まで
入札に参加を希望する者は、質問の有無に関わらず、電子メールにて質問書を提出すること。
 - (2) 回 答：令和8年8月21日(金)13時～17時
質問があった場合、上述の時間内に電子メールにて回答する。なお、回答は、入札に参加を希望する者全てに一斉送信する。
 - (3) 質問書の提出先
総務部総務課契約係 金澤 佳織
E-Mail ies_keiyaku@ies.or.jp
T E L 0175-71-1261 (直通)
- 11) その他
 - (1) 入札申込者心得書のとおり。
 - (2) 契約名称、契約締結日、契約相手の商号又は名称・住所、契約金額を当研究所ホームページに掲載する場合がある。

入 札 書

件 名：生態系研究棟 液体試料用全自動高感度炭素窒素測定装置更新

金 額：	円
消費税：	円
合 計：	円

上記金額により契約条項を承認のうえ入札いたします。

令和 年 月 日

公益財団法人環境科学技術研究所

総務部長 角田 英之 殿

住 所

会社名

代表者

代理人

印

印

令和 年 月 日

質 問 書

公益財団法人環境科学技術研究所
総務部長 角田 英之 殿

住 所
会社名
代表者

印

入札件名：生態系研究棟 液体試料用全自動高感度炭素窒素測定装置更新

【質問事項】

.

令和 年 月 日

委 任 状

公益財団法人環境科学技術研究所
総務部長 角田 英之 殿

住 所
会社名
代表者

印

私は、下記の者を代理人と定め、次の権限を委任いたします。

受 任 者	住所
	所属
	氏名

委任事項 以下の入札並びに見積に関する一切の事項
・生態系研究棟 液体試料用全自動高感度炭素窒素測定装置更新

受任者使用印鑑



生態系研究棟 液体試料用全自動高感度炭素窒素測定装置更新 仕様書

1. 目的および概要

本装置は(管理番号 補14-0019-1)液体試料用全自動高感度炭素窒素測定装置の更新に関するものである。

本装置は、平成14年度に導入され、主に大気・海洋排出放射性物質調査で取得した液体試料中の有機炭素量を測定する装置である。

現在、本装置は計測部の故障により、測定が不可能な状況にある。装置は、購入後20年以上が経過しているとともに、すでにメーカーによる交換部品の供給は在庫品に限られる状況となっており、現存品がないため、修理不能である。そのため、全天候施設にある全有機炭素計(補更24-0004-1)を用いて測定を行っているが、本装置についても、すでに購入後10年以上を経過し、ここ数年は毎年のようにトラブルが発生し、その都度、修繕を行う状況であり、故障により測定不能になる可能性が考えられる。

現状のままでは、計画された試料の分析が実施できず調査の遂行に支障を来すこととなるため、本装置を更新することとしたい。

2. 品名・規格・数量

液体試料用全自動高感度炭素窒素測定装置 一式 (相当品可)

【相当機種構成】

- | | | |
|------------------------------|------------------|----|
| 1) 全有機体炭素計 | 島津製作所社製 TOC-LCSH | 一台 |
| オートサンプラ ASI-L | 島津製作所社製 | 一台 |
| (付属品)24mLバイアル用付属品セット | | 一式 |
| ソフトウェア LabSolutions TOC | | 一式 |
| 2) ノートパソコン PC-V1M47XZGP NEC製 | | 一台 |

3. 装置の仕様

1) 本体:

島津製作所社製 全有機体炭素計 TOC-LCSH 一台

- ①測定原理:NDIR検出方式
- ②測定範囲:4 $\mu\text{g/L}$ ~30,000mg/L
- ③自動希釈:可
- ④PC制御:可
- ⑤データ出力:可
- ⑥オートサンプラ及び24mLバイアル用付属品:付属
- ⑦ソフトウェア LabSolutions TOC:付属

2) 制御用PC

NEC製 ノートパソコン PC-V1M47XZGP 一台

- ①CPU:Core i5 1345U
- ②OS:Windows 11
- ③全有機体炭素計の操作:可

4. 納入届出場所

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字家ノ前1-7

公益財団法人 環境科学技術研究所 総務部

5. 納入場所

公益財団法人 環境科学技術研究所

生態系研究施設1階 分析室

6. 納入期限

令和8年11月30日

7. その他

据付調整及び導入教育を行うこと。

別紙機能を満たすものについては相当品可とする。

相当機種機能選定

[選定項目]

1) 全有機体炭素計

- ①測定原理:NDIR法であること。
- ② $4\mu\text{g}/\text{L}^{-1}\sim 1,000\text{ mg}/\text{L}^{-1}$ 範囲での測定が可能であること。
- ③自動希釈が可能なこと。
- ④PCでの制御が可能であること。
- ⑤データ出力が可能であること。
- ⑥24mLバイアルが使用できるオートサンプラーが付属すること。
- ⑦本体制御用のソフトウェアが付属すること。

2) 制御用PC

- ①CPU:Core i5 1335U 以上であること。
- ②OS:Windows 11対応であること。
- ③全有機体炭素計の操作が可能なこと。